

子どものいる暮らし
～いまこそ、人とのかかわりを大切に～

NPO法人せたがや子育てネット 代表理事
松田妙子

松田妙子 自己紹介

★渋谷区育ち。工務店を営む母方の祖父母と同居。
民生委員だった祖母の「まちのよろず相談」の現場を
見て育つ。身近な場でのよろず相談。

★福祉学科で学ぶ。

「大人も子どもも放課後が大事！」

★こどもの城で「人と関わって遊ぶ」部署で働く。

「地域で一緒に育つ・一緒に育てる」

★1夫の転勤先の三重県津市で

第1子5ヶ月の時、ママの部室「赤ちゃんサロン」開催。

「あいま通信」発行。当事者主体の活動の化学反応

★2001年世田谷で産後家庭にアウトリーチ(家事援助)と、無認可保育園の一室で常設の居場所開始。
県レベルの自治体のため、一つの団体・場所だけではダメ！ネットワークが必要！と考える。

★ベビーカーマーク、授乳室マークなどに関わる

「ミクロとマクロをつなぐ、メゾ」「アドボケート」



概要版

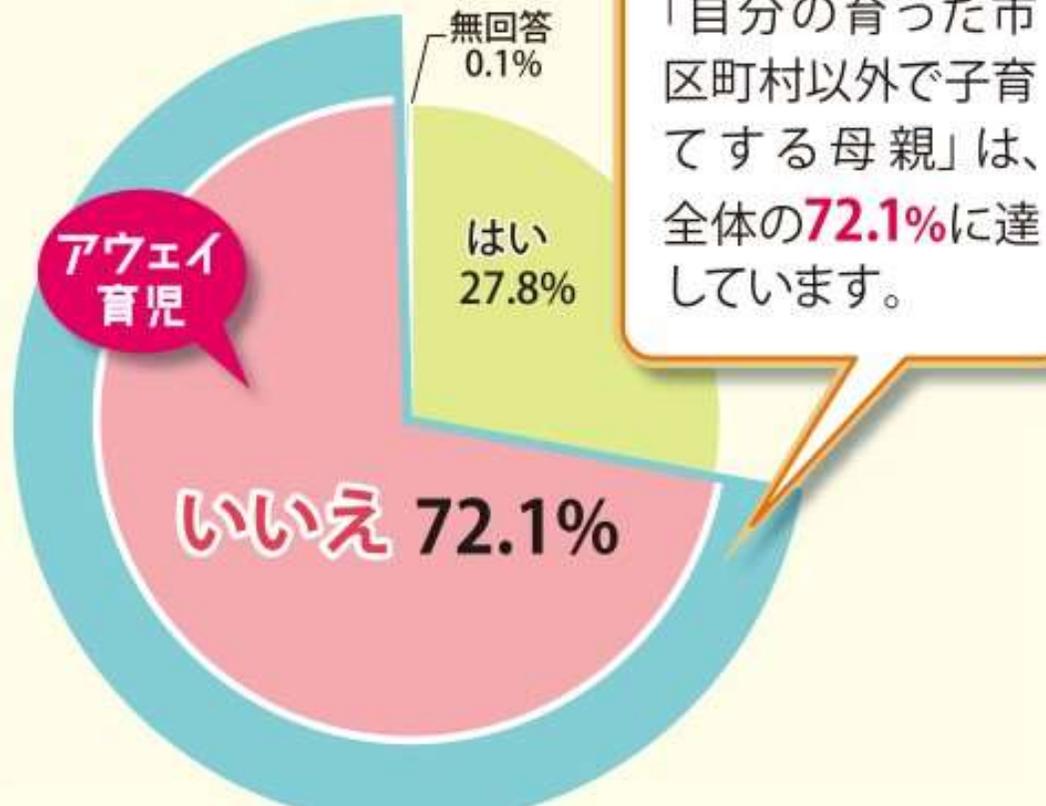
地域子育て支援拠点を
利用する母親
1,175人に聞きました!

自分の育った市区町村以外での子育て

「アウェイ育児」**72%**

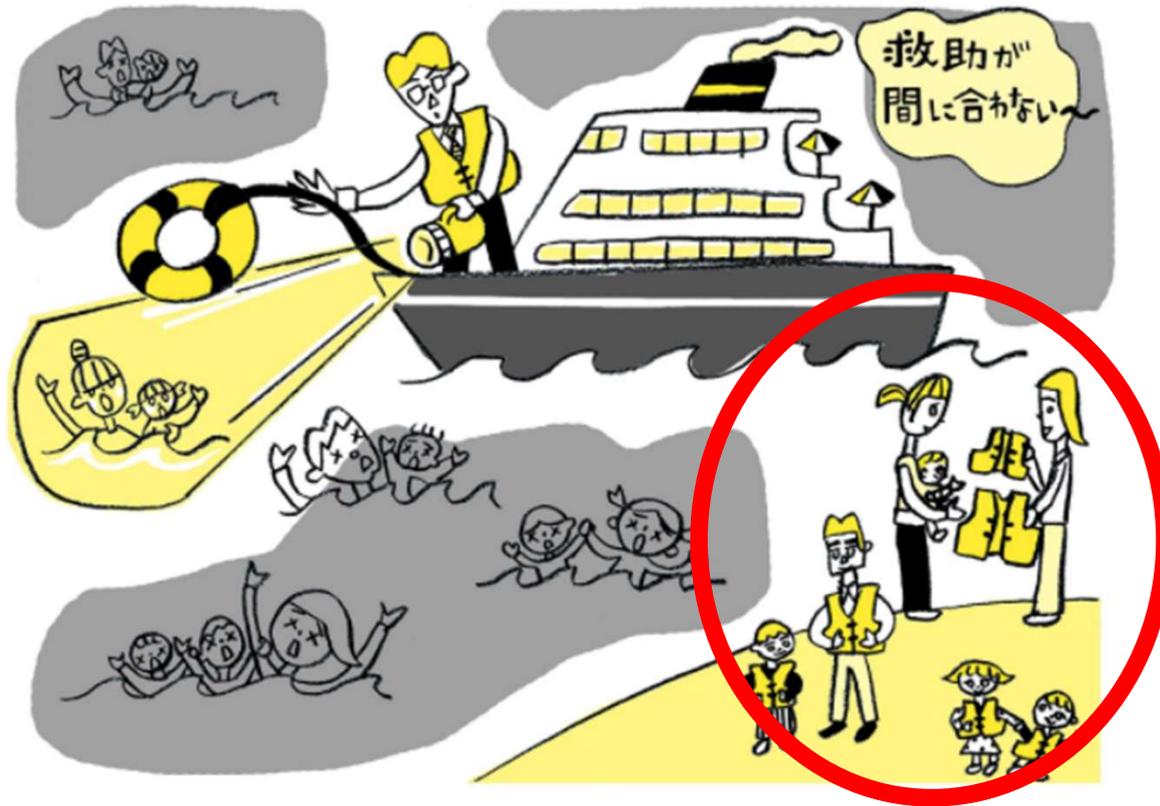
「つながり」をつくり、アウェイをホームに変える
地域子育て支援拠点には大きな力がありました!

Q. あなたが育った市区町村で、現在子育てを
していますか?



なじみがない親
のもとで育っても
子どもにとっては
ふるさと

「いまある支援」と「広く深い予防」をもっと！



困ってから
救命浮き輪を
投げる社会ではなく
すべてのの人に
ライフジャケット
が配られている
安心の社会

子どもがいきいきわくわく育つまち=子どもが権利の主体

⇒こどもコミッショナー制度・こどもオンブズ

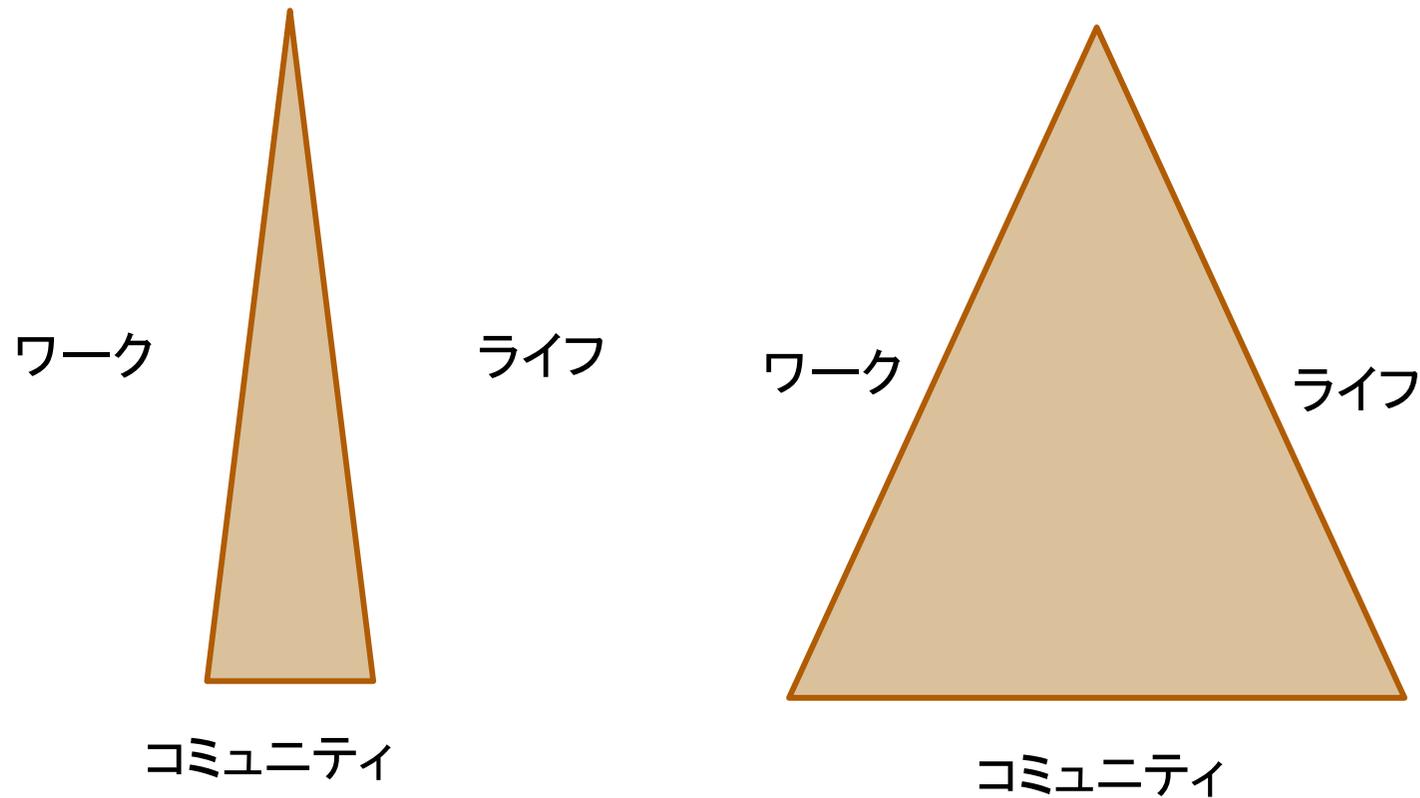
身近な地域での日常的な寄り添いと惜しみないサポート

⇒すべての3歳未満の家庭に対する**予防型現物給付**

あなたがそのままの姿でいられる場所

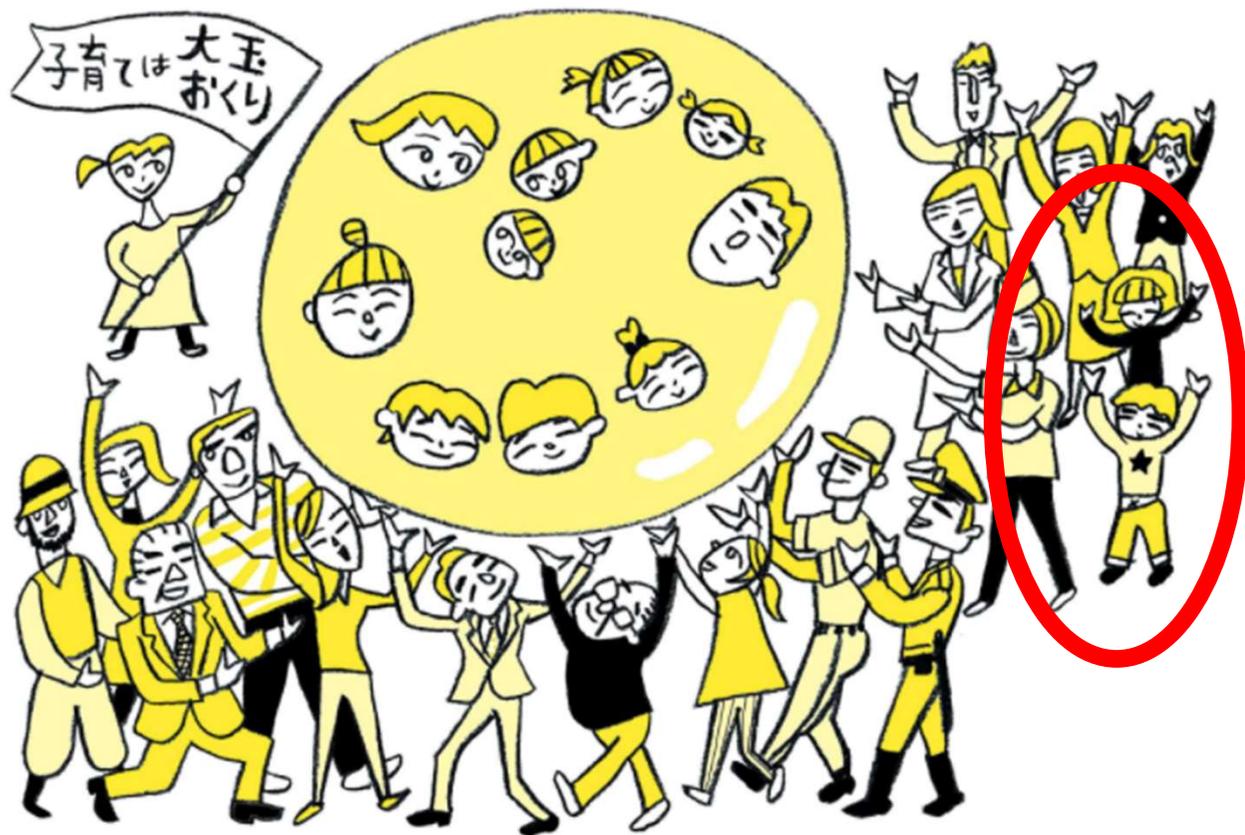
支援の受け手も支え手になれる場所。「自分にも役割がある」

ワーク・ライフ・コミュニティバランスを！



子育てが始まる時期は「コミュニティ」の底辺をひろげやすい。
地域とつながるチャンス！「地域」ってなんだろう

「地域を基盤とした子育て」をもっと！



「川をきれいにした
かったら、僕らを川
で遊ばせて。
そうしたら、きっと、
大人はごみを捨てな
いと思うよ」

2010~2011年
東京都次世代育成支援
後期行動計画ヒアリン
グ調査より

もっともっと子ども・若者を
ステークホルダーとして尊重し、
子どもたちがまちづくりをしていく社会に！！
大人は何をすべきなの？

防災 × コミュニティ

地域防災ははじめの一步
～美味しい炊き出し体験～

日時：3月3日(土曜日) ※雨天中止
10:00～13:00

場所：UR芦花公園団地12号棟前広場
〒157-0062 世田谷区南烏山2-30

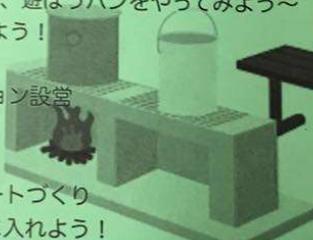
ぶりっじ前の庭にある「かまどベンチ」を使って、親子で楽しく防災体験してみませんか？ 地域の方々と顔見知りになりましょう！

- 「かまどベンチ」で火おこし体験
～焼き芋、焼きリンゴ、遊ぼうパンをやってみよう～
- 簡単テントをたててみよう！
- 七輪で焼きマシュマロ
- エネポで充電ステーション設置
- 水消火器の当て
- からびょん塗り絵
- 災害ビスケットでデザートづくり
- すいとんを作って豚汁に入れよう！

お土産に、からびょんグッズと災害ビスケットがもらえるよ！！ からびょんに会いに来てね！！

《お問い合わせ》
おでかけひろばぶりっじ@roka 03-3309-8115
烏山総合支所地域振興課 03-3326-9249

協力団体：UR都市機構 芦花公園団地自治会 第二いちご保育園
烏山地域の力を集める会 せたがや防災NPOアクション NPO法人せたがや子育てネット



- ★「地域の防災訓練には若い世代がなかなか参加しない」
- ★団地の自治会は高齢化していて、新しいことは生み出せない
- ★昼間は出かけていて、夜帰ってくるだけ。顔見知りがいない

→地区防災事業を、子育て世代と繋がる団体が運営することで
多世代で体験するプログラムに。

地域に顔見知りを増やす

ぼくの
保育園の先生
なんでいるの♡

赤ちゃんとのふれあい体験授業

初めての子どもが生まれる前に赤ちゃんの世話をしたことのない親が
4人のうち3人(横浜市・2013年)

子育てする人生を選んだ人との出会い
今日赤ちゃんに関わったことも「子育て」なんだよ
みんな地域で祝福されて育つ

子育て中の親が地域での役割を果たす。次の世代への責任と態度。
「ティーンエイジャーに体験をプレゼント」

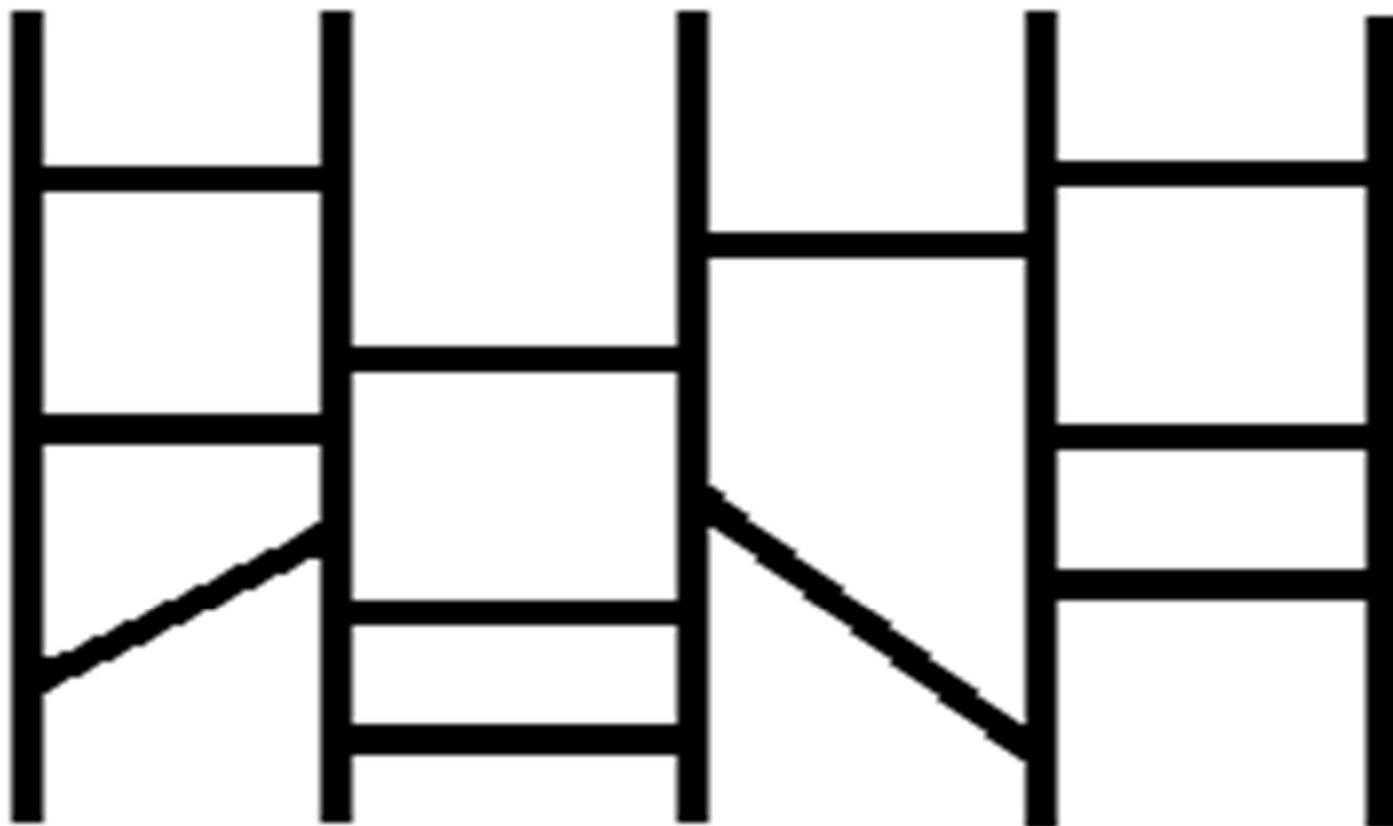
「自分の子どもだけを育てるのではなく、
地域の子どもにとっての大人になる」

「育てられる者から育てる者へ」

未来志向で、循環を生み出す



「人生、あみだくじ」説



まちを楽しく！！！！

大人がくつろいだり楽しんだりしていれば、子どもは自由に過ごす。
その姿を次の人たちに見せていく。「ちゃんと」「しっかり」の呪いを解こう！

